（6）搬出・保管・最終処分量

単位：t／年

年　度				2020	2021	2022	2023	2024	前年度増減比
資源搬出量（エコセメント化分を除く）				20,277	19,620	19,770	19,011	17,906	−5.8%
保管量※1				140	252	214	227	25	−89.0%
焼却量			町田市バイオエネルギーセンター	89,510	86,377	71,693	73,430	74,285	1.2%
			多摩ニュータウン環境組合	2,437	2,984	13,495	9,947	11,554	16.2%
			小計	91,947	89,361	85,188	83,866	85,839	2.4%
最終処分量	民間業者へ搬出		有害ごみ	−	−	−	−	−	−
			資源化不適物	0	0	0	0	0	−
			土砂・瓦礫	25	37	72	76	74	−2.6%
			その他	0	0	0	0	0	−
			焼却灰(溶融)	59	332	201	191	77	−59.7%
			小計	89	369	273	267	151	−43.4%
	東京たま広域資源循環組合へ搬出		焼却灰	5,303	3,225	1,442	1,328	1,208	−9.0%
			焼却残さ	2,984	4,742	7,873	7,262	7,597	4.6%
			直接埋立量※2	0	0	0	0	0	−
			小計	8,287	7,967	9,315	8,590	8,805	2.5%
最終処分量の合計				8,376	8,336	9,588	8,857	8,956	1.1%
合計（固化用セメント量除く、保管量含む）				111,499	108,783	104,825	102,960	103,629	0.6%

※1 プラスチック、土砂・瓦礫、有害ごみ（乾電池・蛍光管）、炉鉄残さ、資源化不適物を保管している量

※2 汚泥・土砂・瓦礫・不燃物で直接埋め立てるもの（多摩清掃工場で処分している不燃残さのみ）

※3 2019年度から2022年度の焼却灰・焼却残渣について、データを修正したため、過去の清掃事業概要の値と異なります。

（7）最終処分先

単位：t／年

年度			2020	2021	2022	2023	2024	前年度増減比
町田市			0	0	0	0	0	−
東京たま広域資源循環組合	埋立量		0	0	0	0	0	−
		焼却灰・残さ	8,172	7,959	9,315	8,590	8,805	2.5%
		灰固化用セメント	4	8	0	0	0	−
	エコセメント化量合計※1		8,176	7,967	9,315	8,590	8,805	2.5%
	合　計		7,744	8,176	9,315	8,590	8,805	2.5%

※1 東京たま広域資源循環組合のエコセメント化事業により資源化した焼却灰及び残さの量

（8）多摩ニュータウン環境組合への搬入量

単位：t／年

年度			2020	2021	2022	2023※2	2024	前年度増減比
多摩ニュータウン環境組合への搬入量	燃やせるごみ		2,203	2,328	6,623	5,444	6,137	12.7%
	（内事業系）※1		964	1,018	1,619	1,334	1,446	8.4%
	燃やせないごみ		317	310	675	643	637	−0.9%
	合　計		2,520	2,638	7,298	6,087	6,774	11.3%
多摩ニュータウン環境組合への搬入量（応援ごみ分）	燃やせるごみ		0	249	0	467	3,613	−
	燃やせないごみ		0	242	245	17	0	−
	合　計		0	491	245	484	3,613	−
多摩ニュータウン環境組合への搬入量（支援ごみ分）	燃やせるごみ		−	−	6,122	3,520	1,322	−
	合　計		0	0	6,122	3,520	1,322	−
搬入量合計			2,520	3,129	13,665	10,091	11,709	16.0%
町田市のごみ処理量(総ごみ量)全体のうち、多摩ニュータウン環境組合に搬入しているごみ量の割合			2.3%	2.9%	12.7%	9.6%	11.3%	(+1.7ポイント)

※1 2016年度から事業系の燃やせるごみの一部も搬入

※2 2023年度は、火災による多摩清掃工場の一時停止に伴い、八王子市の館清掃工場に燃やせるごみを489t搬入しました。
また、処理区域内の町田市ごみ831tを町田市バイオエネルギーセンターで処理しました。
これらの数字は、上記の表に含んでいません。

東京たま広域資源循環組合エコセメント化施設

多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場